

マタイによる福音書 5 章 17 節はどのような意味でしょうか。

「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだ、と思っはならない。廃止するためではなく、完成するためである。」

(マタイによる福音書 5 章 17 節：新共同訳)

まず、「預言者を廃止する」という言葉ですが、ギリシャ語本文でも "τοὺς προφήτας"(複数対格形--the prophets)とあり、英語訳でも大半は the prophets(預言者)と訳していますが、意識を旨とする "Good News Bible—Today's English Version"では the teachings of the prophets(預言者の教え)と敷衍(ふえん)しています。しかし、ここでの「律法と預言者」は旧約聖書全体の教えを示すものと思われます。

The "Law" or "Torah" refers to the first five books of the OT, while the "Prophets" includes the rest of the OT, all of which was held to have been written by prophets.

(ESV Study Bible)

イエス様は律法学者が遵守すべきと考えていたものを次々と否定されていったのですが、ファリサイ人たちが非難するイエス様の行動や態度の真の意味は、律法を彼ら(ファリサイ人たち)のように、表面的、皮相的、形式主義に解釈し、行動すること、つまり律法主義的なものに陥ることでは決してなく、律法の本質やその背後にある原則をよく考え、行動し、これを「廃止」するのではなく、「成就」しなさい、と教えられたものと思われます。

いのちのことば社の「カラー新聖書ガイドブック」は以下のように簡潔に説明しています。

「神の意思を表しているのは律法の本質であり、律法の背後にある原則である。」

(参照文献)

カラー新聖書ガイドブック (いのちのことば社)

ESV Study Bible (Bibleworks 9)

以上